

「青森が一番危険」

山本太郎さんらデモ行進

東京電力福島第1原発事故から1年を迎えた11日、青森市と八戸市で、原発と核燃料サイクルに反対する集会が開かれた。このうち青森市の集会には、俳優の山本太郎さんと弘前市出身のルポライターランダム・アーティストの鎌田慧さんが参加。

デモ行進でマイクを握った山本さんは、参加者と共に「核燃やめよ、原発とめろ」と反対の声を響かせた。
青森市文化会館で開

発・核燃3・11県民集会には約1700人（主催者発表）が集まつた。

A photograph showing a protest march in Japan. In the foreground, a man on the right holds a microphone and speaks into it. He is wearing a dark blue puffy jacket and a black knit cap. To his left, a young girl holds a large cardboard sign with hand-painted Japanese text. The sign features the characters '原発' (hankaku, meaning nuclear power plant) in large, bold, black paint, with 'やめ?' (yame?, meaning 'stop?') written below it in red. Behind the girl, another protest sign is visible with the text 'さようなら原発 3.11' (Sayonara hankaku 3.11). Other protesters are visible in the background, some holding flags and banners.



手をつないで青森県庁を囲む参加者
＝11日午後4時10分ごろ　青森市

県庁で人間の鎖

福島県郡山市の開成山野球場で11日、「原発いらない！3・11福島県民大集会」が開かれた。県内外から約1万6千人が集まり、参加したノーベル文学賞作家の大江健三郎さんが「あと1度2度、原発事故が起きれば、将来の人間に對して人間らしい生活を奪うことになる」と訴えた。集会は震災1年に合わせて福島大の清水修

人間らしい生活奪う

福島 大江健三郎さん訴え

二副学長や 同県三春町在住の作家玄侑宗久さん。玄侑さんは欠席した。

を決めたという山本さんは「青森が一番危険だから」と、理由を説明。「（核燃は）日本中が青森に押し付けた問題。みんなで解決していくしかない」とトーナンを上げた。
鎌田さんも「最も危ない核燃は認めない。

きょうを出発点にしようと、子孫に負担を押し付けないために命懸けで頑張ろう」と反対運動継続を訴えた。この後、県内外で反対の声を上げる8人が登壇し、「原発はもうつくらせない」「原発のない未来を歩もう」などと呼び掛けた。集会後、参加者は府庁までの約1・5キメートル行進。手をつなぎで県庁を囲む「人間鎖」もつくり上げた一方、八戸市で「なくせ！原発・核三八地区集会」が開

れた。参加した約200人が「原発・核燃に頼らないエネルギー政策に転換すべき」として集会アピールを採択したほか、市中心街にてはデモ行進し、「原発ゼロは当たり前」などと訴えた。（齋藤桂子）

「3・11」各地で脱原発



「原発いらない！3.11福島県民大集会」でいさつする大江健三郎さん＝11日午後、福島県郡山市

さよなら原発集会 1730人デモ行進

青森



脱原発や核燃サイクル停止を求めてデモ行進する山本さん(手前)と鎌田さん(左隣)

東日本大震災の津波による東京電力福島第一原発事故の発生から

1年11月、脱原発、脱核燃を求める「さよなら原発・さよなら核燃3・11県民集会」(同実行委主催)が青森市で開かれた。約1730人の参加者

は市中心部をデモ行進した後、手と手を取り合って県庁を「人間の鎖」で囲み、「原発やめろ」「核燃いらない」などと訴えた。

デモ行進に先立ち市

文化会館で行われた集会には、ルポライターの鎌田慧さん(弘前市出身)と、俳優の山本太郎さんが出席した。

鎌田さんは「六ヶ所再処理工場を稼働させてはならない。無関心は罪だ。きょうを運動の出発点にしよう」と呼び掛けた。

山本さんは「青森が一番危険。これは日本中が押しつけた問題。たくさんの人々が話し合って解決していくしかない」と述べた。また午後2時46分に、全員で犠牲者に黙とうをさ

さげた。

(加藤景子)

「原発はいらない」 各地で集会

大江さんら参加

11日は全国各地で「脱原発集会」が開かれた。

福島県郡山市の「原発いらない! 3・11福島県民大集会」には

約1万6千人が集まり、ノーベル文学賞作家の大江健三郎さんが「あと一度2度、原発事故が起きれば、将来の人間に對して人間らしい生活を奪うことになる」と訴えた。

復興にも新党必要

亀井、石原氏会談

国民新党の亀井静香

代表は11日、東京都の石原慎太郎知事と都内のホテルで会談した。その後、石原氏を党首に想定する新党構想に關し、「東日本大震災復興のために新しいう

めなければならないと世界に発信しよう」と呼び掛けた。

午後2時46分には参

加者全員で黙とう。集会後「原発再稼働を許すな」と書かれた

プラカードを手に約2・5キロをデモ行進し

「全ての原発を廃炉に」

「放射能のない日本を返せ」とシユプレー

ヒコールした。

東京・日比谷公園で

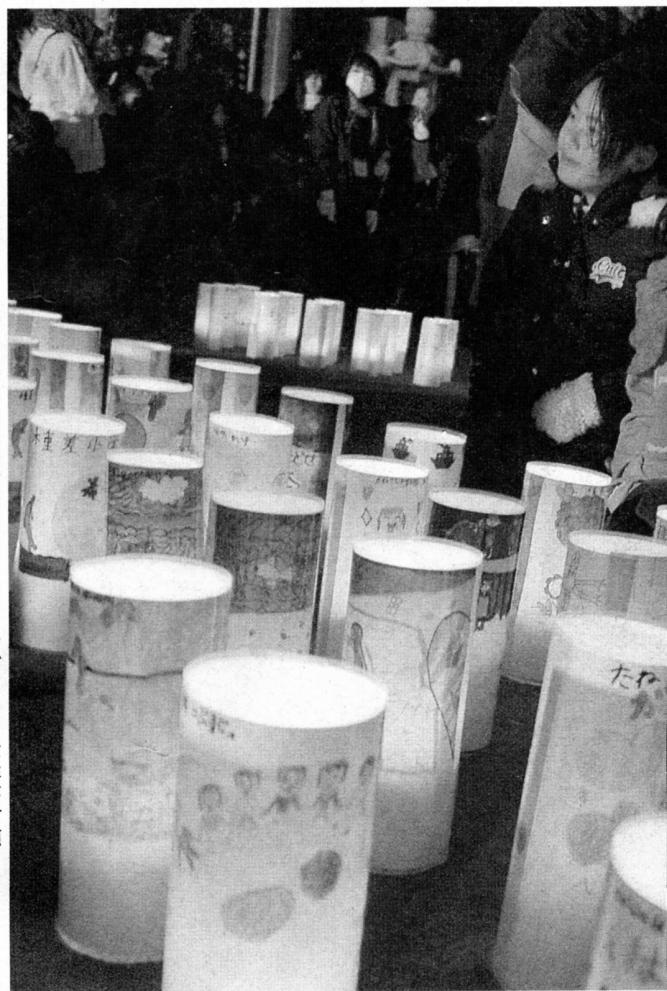
浜岡原発がある静岡、上関原発計画が進む山口などでも集会を開催した。

同時に「志のある者がいろんな思いで動いている。花は必ず咲く」と強調。石原氏が会談で「行動しないと意味がない」と決意を述べたことも明らかにした。

は、米ニューヨーク在住の音楽家坂本龍一さんが「3・11以降、それまで露呈しなかつた日本社会の問題が見えるようになってきた。未来世代のことも考え、持続可能な社会をつくろう」と呼び掛けた。

日本社会の問題が見えるようになってきた。未来世代のことも考え、持続可能な社会をつくろう」と呼び掛けた。

頃魂の祈



「がんばろう」「絆」など地元の小学生たちのメッセージがこめられた置き灯籠

原発・核燃との決別を

1730人が集会に参加

の反核団体など
した「さような
文化会館で開かれ、県
内外から集まつた約1
集会には、俳優の山

本太郎さんとルポライ
ターの鎌田慧さんも駆
けつけた。山本さんは
「青森は日本中の核廃
棄物を受け入れており
一番危険だ。生き延び
るために、自分の身の回
りの人たちに反対の声

を広げていこう」と呼
びかけた。鎌田さんは
「今日を出発点にも
う一度核燃反対の運動
を起こしていこう」と
訴えた。

集会後、参加者らは
「脱原発・脱核燃」
を強く訴えた。

【山本佳孝】

原発の廃止を訴えて歩く俳優の山本太郎さん（中央）と市民ら

三村申吾知事は式
辞で「震災当初は被
害の大きさにがくぜん
としたが、迅速に人的、
物的支援が行われた。
県民の豊かな力を結
集すれば、復興・再生
が成し遂げられると
確信している」と述べ
た。

被災市町村を代表し
て八戸市の小林真市長
は「当市は震災に負け
まいとする市民一人一
人の強い意志と行動
力で復興の歩みが進ん
でいる。市の持つ潜

